



COMPANY PROFILE

株式会社アイ・エス・エス



アイ・エス・エスの信条 - CREDO of ISS -

ヒトを大切にしたいと願い、三つの『態度』を大切にしています。

一つは、自分の人生を生きていく上で、人間として「かくあるべし」と願う態度です。

何があっても、何が起きても、どんな目に出くわしても、全てを自責し、他責にしない。

吸い込んだ息が「辛さ」であっても「悲しみ」であっても、吐く息は「感謝」であり「反省」でありたいと思います。

二つは、他者に対して私たちが示す態度です。

他者とは、家族であり、仲間であり、知人・友人であり、私たちのお客様・取引先です。

「今、相手は幸せか？満足してくれているか？心配事はないか？」

相手の心情について思いを馳せたいと思います。

三つは、仕事に対する私たちの態度です。

技術を根幹とします。

知識不足や経験不足は許されるものではありません。

専門的分野における学習への意欲、業務のために奉仕と献身の精神で励み勤める意欲、

そして課題解決の過程で生じる障壁にも怯むことのない勇氣と情熱を基底にしたいと思います。

会社概要

会社名	株式会社アイ・エス・エス		
設立	1989年	資本金	1,000万円
売上高 (2026年1月期)	24億8,498万円	登録資格	建設コンサルタント / 一級建築士事務所
代表者	代表取締役社長 丸山 明	社員数 (2026年4月1日現在)	179名 (グループ合計:206名)
事業内容	橋梁エンジニアリング(橋梁設計/橋梁保全/BIM・CIM対応/海外設計コード対応/高度構造解析・照査/現場対応/施工計画) 建築エンジニアリング(建築設計/耐震設計/インフラ整備) コンサルティング(アセットマネジメント/施設整備・更新計画/データマネジメント/住民参加型メンテナンス) デザイン(景観デザイン&コミュニケーション/ランドスケープデザイン/ストリートデザイン)		
関連会社	東宝株式会社 スバル興業株式会社【親会社】	グループ会社	株式会社アイ・エス・エスグループ本社【持株会社】 株式会社アイ・エス・エス・アールズ

グローバルパートナー



社員紹介

アイ・エス・エスでは私たちが働いています

成長しやすい環境だから仕事一つひとつに丁寧に取り組める

東京技術部 入社5年目

私がアイ・エス・エスに入社を決めた一番の理由は、橋梁初心者でも活躍している方が多かったからです。私は農学部出身ですが、就職先は大学の専攻にこだわらず、新しいスキルが身に付けられ、打ち込めるようなところが良いと考えていました。土木系の企業は工学部出身や男性が多く、ハードルが高いと感じていましたが、ISSは文系出身の方や女性も多く、安心して自分のペースでスキルを身につけることができると感じました。

入社時には橋梁の知識が全く無く、大変なことも多くありましたが、新しい知識が日々増えていくことに充実感を味わうことができています。

入社してよかったと感じる点は、成長しやすい環境であるという点です。

私の状況を気にかけてくださる方が沢山います。私にどのように成長して欲しいかというビジョンに沿って仕事が与えられ、1つひとつの案件に真摯に取り組むことが成長の糧となっています。



試行錯誤をしながら図面と向き合う環境でこそ、挑戦する意義がある

東京技術部 入社4年目

私は高校卒業後、就職し、4年間鹿児島で橋梁の点検や補修設計の業務に携わった際に、仕事のやりがいや図面を描く楽しさを知りました。その後鹿児島から上京し、アイ・エス・エスに入社しました。

アイ・エス・エスに入社して驚いたことは、社内がとても綺麗に整理されており、仕事がしやすい環境が整っていることです。業務の資料や図面は紙で管理することは少なく、ほとんどがデータで管理されているため、過去の案件の情報やマニュアル等をすぐに見つけることができます。

現在私は、橋梁の耐震補強のための図面を描いています。補強は、既設の構造物がどのような形をしているか、補強部材をどのようにして取り付けるのかなど、条件に合うように試行錯誤しながら図面を描くため、とても挑戦する意義・価値があると感じています。



学生時代に自分がしたかった仕事そのものができる

広島保全技術部 入社6年目

私は大学で建築について学んでいました。課題の中で条件や基準を満たす建築物を試行錯誤しながら図面を描く楽しさを知り、卒業後は図面を描く仕事に就きたいと思うようになりました。

アイ・エス・エスの会社説明会に参加し、会社訪問をした時の印象として、女性や若い人が多く活躍されていると感じました。また、橋の老朽化の現状を知り、インフラ整備の需要が高まる今、土木業界の仕事は長く続けられると感じ入社を決めました。

今は、保全技術部に所属し、橋を長く使い続けていくために、補修・補強の図面を描いています。橋梁の種類も様々で、補修・補強のやり方も多種多様です。それぞれの条件に沿って試行錯誤しながら図面を描くのは、学生時代に自分がしたかった仕事そのものですし、自分が携わった橋が実際に利用され、そこに暮らす人々や地域全体を支えていると思うと、とてもやりがいを感じます。



年齢に関係なく様々なことを任せてもらえる

名古屋積算部 入社7年目

私は高校で建築学科に所属しており、受講科目の中では建築積算が1番得意で、高校2年生の時に建築積算のテストで100点を取ったことで、積算に興味を持ちました。そして、3年生の時にご縁があって担任の先生にアイ・エス・エスを紹介して頂きました。これが私の入社したきっかけです。

18歳でアイ・エス・エスに入社したため、右も左も分からない状態でしたが、Excelの使い方やメール作成など、基本的なことから丁寧に優しく教えてもらったことを覚えています。

現在の私の仕事は、主に建築物意匠設計の数量積算です。設計者から受領した図面を元に建築物の仕上げ材の数量を算出しています。また、積算業務の他にも採用活動や小口管理まで任せて頂いています。年齢に関係なく、様々なことを任せてもらえる環境がアイ・エス・エスの強みだと私は考えます。また、完全週休2日制でしっかり休みも取れるので、趣味の釣りも両立出来ています。



事業紹介

1989年に、アイ・エス・エスは橋梁設計事業から始まりました。

私たちは、橋梁設計と建築設計 ならびにインフラマネジメントを統合し、技術を融合することによって、更なる社会インフラの価値を創造し続けて参ります。

01 橋梁エンジニアリング

橋梁設計 一般橋梁 ・ 特殊橋梁 ・ その他橋梁形式構造物

アイ・エス・エスは、鋼製橋梁の設計において6,000橋以上の実績を持つ橋梁設計専門サービス業界のリーディングカンパニーです。当社は創業以来、国内外で数多くの優れた鋼製橋梁設計プロジェクトに携わって参りました。6,000橋という豊富な実績は、信頼と品質への絶え間ない取り組みの証しであり、多くのお客様に選ばれる理由の一つです。

当社の強みは、長年にわたり蓄積した経験と専門知識を活かした確かな設計サービスにあり、橋梁設計チームは、最先端の技術を駆使し、お客様のニーズに最適なソリューションを提供します。



橋梁保全 橋梁更新工事に関わる設計 ・ 耐震補強設計 ・ 補修設計

近年社会的問題となっている橋梁をはじめとした土木構造物の老朽化に対応する補修や、地震に対応する補強などの保全設計に力を入れています。

保全設計では、既存橋梁の設計思想を読み解き、損傷程度などの現場状況を把握し、最適な処置方法を提案します。また地震に対しての動的解析を行い、必要な補強設計を行います。

当社は、橋梁設計のプロ集団として、技術の進化に常に対応し、さらなる挑戦を続けながら、鋼製橋梁の未来を創造していきます。



BIM/CIM対応

詳細度に応じた3Dモデルの作成に対して様々なソフトを使用し用途に適した柔軟な対応を可能にしています。

(使用ソフト例: AutoCAD、Revit、Civil 3D、Infra Works、Navis Works、Navis+、Sketch Up、Cyclone3DR、Tekla Structures)



架設・施工計画

架設検討図・施工ステップ検討などの施工計画、仮設備検討図・概算工事費算出などの対応を実施しています。

検討図では3Dイメージモデルの作成も行っています。

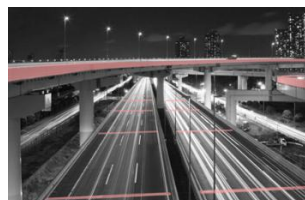


03 コンサルティング

アセットマネジメント 長寿命化修繕計画 ・ インフラ維持管理へのEBPMの導入

インフラ施設の資産管理(アセットマネジメント)という視点に力点を置き、橋梁や建物などのインフラ施設を対象とした長寿命化修繕計画や、公共施設等総合管理計画の立案などの業務に対応しております。

公共及び民間のインフラ資産の管理者に対して、組織やインフラ施設の特性に合う個別・最適なソリューションを提供しています。



道路インフラの維持管理に関する
効率化の検討

データマネジメント データ利活用検討

インフラの管理者に対して、施設データの管理・利活用の方策検討やシステム構築の支援サービスを提供しています。

03 建築エンジニアリング

建築設計

意匠・構造・設備・積算

建築物におけるトータルソリューションを提供する専門部署で、建物の計画から設計、そして維持管理に至るまで、建物のライフサイクルを網羅する幅広い技術力が特長です。

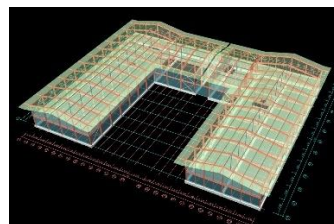
設計の対象は多岐にわたり、全国の民間、官公庁の建築基本・実施設計業務の対応を行い、学校、庁舎、コミュニティセンター等、様々な用途の新築・改修案件の実績があります。

意匠・構造・設備・積算部門を社内内で製化し、企画～打合～工事監理までワンストップな対応が可能です。建築企画、計画などの計画立案の対応も行っています。

幅広い対応力と技術力を武器に、お客様のニーズに合わせた優れたソリューションを提供し続けると共に、建築と構造物の未来に貢献し、より良い社会の実現に向けて努力しています。



建築計画の完成予想パース



構造計算の3Dモデル

耐震設計

耐震診断・耐震改修

官公庁、民間建築物の耐震診断の実績が全国で200棟以上あり、歴史的建造物など特殊な建築物にも柔軟に対応しています。官公庁耐震診断案件の受注件数は全国でトップクラスです。

また官公庁、民間建築物の耐震改修設計の実績が全国で100棟以上あり、意匠・設備・積算・工事監理を含めた総合的なサービスを提供しています。



建物屋上への計画・設計

インフラ整備

調査・点検・工作物構造設計・携帯電話基地局

維持管理分野のニーズの高まりに合わせて、庁舎や公営住宅などを対象にしたリノベーション事業や老朽化した施設の調査・診断結果から最適な補修提案を行う長寿命化事業にも積極的に取り組んでいます。

現地調査の実績を多数有しており、高所作業車やドローンを用いた調査も行っています。

また建築、土木を問わず空港、鉄道、電力等の分野において工作物の構造設計を行っています。

携帯基地局の設計、強度検討業務を行っており、強度検討に関しては業界トップシェアを誇ります。

大手携帯電話キャリアの業務対応を20年以上行って参りました。



渋谷交差点に向けた5Gアンテナ

施設設備・更新計画

施設再整備計画・PFI・官民連携導入支援

インフラ施設の整備及び更新の計画立案に関わる業務として、基礎的な調査から、計画全体の企画構想、整備・更新及び運営に関する戦略検討を行っています。さらに個別の検討として関連事業者へのヒアリング、技術・法務・財務面の検討、会議の運営など、多岐に渡るサービスを提供しています。



市町村の橋梁維持管理に関する検討会議

住民参加型メンテナンス

地域で生活する住民・企業等に対して、インフラメンテナンスの理解を深め、地域課題を解決するためのしくみづくりを支援しています。

働き方紹介 多様な働き方で活躍・成長できます



男性・女性ともに育児休業が取りやすい環境

妻が2人目を授かった際に2週間の育児休業を取得しました。1人目の時は別の会社に勤務しており、諸事情から育児休業取得をあきらめてしまいましたが、アイ・エス・エスでは会社全体で男性の育児休業取得に理解があり、妻が出産後の体調が最も大変な時期にサポートに徹する時間をつくることができました。

また妻の切迫早産による入院に伴い、時短勤務も利用しました。上の子が未だ小さく、保育所の送迎や夕食の準備等をしなければならなかったのが本当に助かりました。一従業員としてだけでなく父親としての役割も尊重してくれることに感謝しており、安心して業務に取り組むことができています。

時短正社員の活躍

入社してから2人の子供を授かり、それぞれ産前・産後休暇、育児休業を取得しました。1人目の復帰後は、6時間(9:30~16:30)の時短勤務をし、育児と仕事の両立に慣れた頃からは8時間(8:30~17:30)のフルタイムで勤務しています。主にテレワークでの勤務で、週に1回は出社し、みなさんとコミュニケーションをとっています。

まだ子供が小さく急に休んだりすることもあります。チームのサポートにより、無理なく働けています。アイ・エス・エスは子育て中のパパ、ママにとって、とても働きやすい会社です。最近、パパの育児休業取得者も増えています。ぜひ一緒に働いてみませんか？



様々な文化の違いを尊重する風土

日本の大学で経済学を学ぶため中国から留学をしました。卒業後は異なる分野に挑戦をしたいと思いアイ・エス・エスに入社しました。建築設計は私にとって未知の領域ですが、日々新たな挑戦が待っています。

外国人として異なる文化や考え方が違うことはありますが、周囲の温かさを感じ、身近な人々からの助けと支援を受けながら業務を行っています。上司や先輩方の教育と指導のおかげで充実した日々を過ごしています。

シニアが活躍し続ける環境

定年後の再雇用(65歳まで)を終了しましたが、アイ・エス・エスグループでは引き続き仕事を続けることができる環境があり、様々な年代の社員が活躍しています。高齢者雇用の他にもテレワーク勤務、時短勤務など社員ひとりひとりに寄り添った働き方が可能です。

現在は、若手への技術指導や業務サポートを担当しています。また業務だけでなく、他の拠点のメンバーとともに、健康増進取組実施委員会の活動にも取り組んでいます。自分の子供よりも若い人が多いですが楽しく仕事ができています。



委員会活動 会社をみんなで支えています

拠点や部署の垣根を越えて全社横断的な委員会を組成し、会社の未来を変革しています

採用プロジェクト
委員会

社内教育企画
実行委員会

QA/QC委員会

サイバー片付け
委員会

フィジカル片付け
委員会

デジタルイノベーション
推進委員会

海外調達調整
委員会

システム管理
委員会

健康増進取組
実施委員会

ごあいさつ



アイ・エス・エスは、高度化、多様化する社会のニーズに対応しながら、数多くの橋梁や公共建築、携帯基地局等における新設設計、耐震補強設計、補修設計を通じて、少しでも社会に貢献すべく、活動を続けて参りました。また、これからのインフラ施設維持管理のあり方を、アセットマネジメントを中心に企画・提案し、担い手不足や財源不足などの課題解決にも力を注いで参りました。我々はインフラ施設に対して、ハード面を対象とするエンジニアリングと、ソフト面を対象とするコンサルティングの技術を融合させた、ソリューションカンパニーとなることを目指し、社会インフラの価値向上に引き続き貢献して参ります。

株式会社アイ・エス・エスグループ本社
株式会社アイ・エス・エス

代表取締役社長 丸山 明



「ヒトを大切にしたい」アイ・エス・エスグループの創業者 中村裕司の言葉です。
アイ・エス・エス・アールズは、社員一人ひとりの様々な事情に合わせた勤務形態を整え、多様な働き方によりアイ・エス・エスグループ事業のサポートを行っています。
ますます社員を取り巻く社会環境が複雑化しています。これからもアイ・エス・エスグループと共に社員一人ひとりが成長できる環境構築を長期的な視点で取り組んで参ります。どんな人生を送りたいのか、自分になにができるのか、「ヒト」を目的として一緒に問いを重ねながら、学び考えていきましょう。

株式会社アイ・エス・エス・アールズ

代表取締役社長 松崎 奈々恵



株式会社アイ・エス・エス 詳しい採用情報についてはこちらから

会社HP : <https://www.issinc.co.jp>
email : info@issinc.co.jp

会社説明会を定期的開催しております
ご興味がありましたら、お気軽にご予約ください



東京本社	東京都港区南麻布5-2-32 興和広尾ビル2F
広島支社	広島県広島市中区鉄砲町8-18 広島日生みどりビル7F
大阪支社	大阪府大阪市中央区伏見町4-4-10 新伏見町ビル3F
名古屋支店	愛知県名古屋市中区栄2-10-1 メイフィス伏見ビル4F
福岡支店	福岡県福岡市博多区博多駅東1-13-9 いちご博多駅東ビル5F
新潟営業所	新潟県新潟市北区下大谷内378-6
Florida Office	2060 South Patrick Drive, Indian Harbour Beach, FL 32937, USA

